

『内科レジデントマニュアル（第9版）』 正誤表

このたびは『内科レジデントマニュアル（第9版）』をご購入いただきまして誠にありがとうございます。本書の第1刷（2019年2月1日発行）および第2刷（2019年5月1日発行）におきまして以下の誤りがございましたので、ここに訂正させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。

2019年3月18日作成 2022年1月20日更新

刷数	訂正箇所	誤	正	掲載
2, 1	2頁・17行目	automated external defibrillation :AED	automated external defibrillator :AED	2022/1/20
2, 1	16頁・表1 AIUEO TIPS・14行目（infection）	中枢神経感染症（脳炎、髄膜炎、 脳腫瘍 ）、敗血症	中枢神経感染症（脳炎、髄膜炎、 脳膿瘍 ）、敗血症	2019/4/15
1	19頁・9行目・「c.初期治療と並行して行うべき検査」内「血糖検査」	…低血糖を認めた際は、50%ブドウ糖 20 mLを直ちに静脈投与する。	…低血糖を認めた際は、50%ブドウ糖 40 mLを直ちに静脈投与する。	2019/4/1
1	41頁・②ABCD ₂ スコア・表11行目	計 ／42 点	計 ／7 点	2019/4/1
1	44頁・19行目	低血糖が疑われる場合、ジアゼパム静注に先立ち、ビタミンB ₁ 100mgと50%ブドウ糖液 50 mLを静注する。	低血糖が疑われる場合、ジアゼパム静注に先立ち、ビタミンB ₁ 100mgと50%ブドウ糖液 40 mLを静注する。	2019/4/1
2, 1	56頁・4行目	生理食塩液 20mg	生理食塩液 20mL	2022/1/20
2, 1	70頁・8～9行目	カルペリチド（ハンプ）注射用1,000μg（1V）+5%ブドウ糖液40mL=1,000 mg /40mL	カルペリチド（ハンプ）注射用1,000μg（1V）+5%ブドウ糖液40mL=1,000 μg /40mL	2019/10/14
1	87頁・末尾の心電図	（説明追加）	▶先天性QT延長症候群での多型性心室頻拍	2019/4/1
1	106頁・6行目・「ベンチュリーマスクの吸入酸素濃度と流量」3行目	流量	流量／分	2019/4/1 修正： 2020/6/8
1	111頁・表1 wheeze の分類・1行目	Johnssonの分類	Jonssonの分類	2019/4/1
1	180頁・12行目	③酸素投与とマスク6Lで投与	③酸素投与とマスク6Lで投与 ／分	2019/4/1
1	207頁・図6 低Ca 血症	intact PTH ¹⁻ （4か所）	intact PTH	2019/4/1
1	227頁・末尾の囲み	＜PD髄膜炎の定義＞ ・腹痛・発熱などの腹膜炎の書状 ・排液混濁と細胞数増多（100個／mm ³ 以上で、50%以上が好中球） ・グラム染色で細菌の証明	＜PD髄膜炎の定義＞ 3つのうち2つ以上を満たす ・腹痛・発熱などの腹膜炎の書状 ・排液混濁と細胞数増多（100個／mm ³ 以上で、50%以上が好中球） ・グラム染色で細菌の証明 or培養	2019/4/1 修正： 2019/10/21
1	228頁・下から10行目	また、バンコマイシンの血中濃度は 15 以下になった時点で次回以降の再投与を行う。	また、バンコマイシンの血中濃度は 15 μg/mL 以下になった時点で次回以降の再投与を行う。	2019/4/1 修正： 2019/4/8
1	233頁・13行目	15分後に再検し、血糖値が依然として70mg/dL以下の場合は再度50%ブドウ糖液 20 mLを急速静注する。	15分後に再検し、血糖値が依然として70mg/dL以下の場合は再度50%ブドウ糖液 40 mLを急速静注する。	2019/4/1
2, 1	235頁・図5 当院でのスライディングスケール①～④・脚注1行目	※注：速効型インスリン（ヒューマログ）を皮下注する。	※注： 超速効型 インスリン（ヒューマログ）を皮下注する。	2019/4/15
2, 1	244頁・表・亜急性性甲状腺炎の血液検査	⇒ GRP ,赤沈	⇒ CRP ,赤沈	2020/11/9
2, 1	247頁・下から4行目	プロプラノロール錠(10mg) 1回 6 錠 6時間ごと	プロプラノロール錠(10mg) 1回 2 錠 6時間ごと	2020/5/4

1	252頁・17行目	b. 発熱性好中球減少症 (febrile neutropenia;FN) (→p.254参照)	b. 発熱性好中球減少症 (febrile neutropenia;FN) (→p.330参照)	2019/4/1
1	255頁・15行目	アモキシシリン (AmpC) 産生菌…	AmpC産生菌…	2019/4/1
2, 1	269頁・4～5行目・a パンコマイシンを投与する・処方例	バンコマイシン (VCM) 25mg/kg (loadingはバンコマイシン15mg/kg) 12時間ごと 点滴静注	バンコマイシン (VCM) 15mg/kg (loadingはバンコマイシン25mg/kg) 12時間ごと 点滴静注	2019/6/10
2, 1	269頁・20行目	▶complicatedと診断するには以下の全項目を満たす必要がある	▶uncomplicatedと診断するには以下の全項目を満たす必要がある	2022/1/20
2, 1	271頁・10～11行目・MRSAの場合・処方例	バンコマイシン (VCM) 1回25mg/kg (loadingはバンコマイシン 15mg/kg) 12時間ごと または…	バンコマイシン (VCM) 1回15mg/kg (loadingはバンコマイシン 25mg/kg) 12時間ごと または…	2019/6/10
1	276頁・図2 身体所見, 年齢による肺炎の重症度分類 (A-DROPシステム) ・【A-DROP システム】内 項目「R」	R (Respiration) : SpO ₂ 90%以上 (PaO ₂ 60 Torr 以下)	R (Respiration) : SpO ₂ 90%以下 (PaO ₂ 60 Torr 以下)	2019/3/18
2, 1	282頁・20行目	クロスロリジウム属	クロストリジウム属	2019/10/21
2, 1	287頁・3～4行目・a. 抗菌薬・処方例 (上)	セフトリアキソン (CTRX) 1回2g 1日2回+バンコマイシン (1回25mg/kg loadingの後に, 1回15mg/kg) 点滴静注	セフトリアキソン (CTRX) 1回2g 1日2回+バンコマイシン (1回15mg/kg loadingの後に, 1回25mg/kg) 12時間ごと 点滴静注	2019/6/10
2, 1	288頁・表・「細菌性」列と「真菌性」列の「初圧 (cmH ₂ O)」行	20>	> 20	2019/6/10
2, 1	304頁・9行目	e.腹部症音波	e.腹部超音波	2022/1/20
2, 1	388頁・21行目	(男性は7.5～9.0cm,女性は6.5～8.0cm)	(男性は7.5～9.0mm,女性は6.5～8.0mm)	2022/1/20
2, 1	388頁・下から8～7行目	…またはミダゾラム (ドルミカム) 注を0.2mg/kgで持続投与する.	…またはミダゾラム (ドルミカム) 注を0.2mg/kg/時で持続投与する.	2019/6/10
1	396頁・図と画像	内頸動脈	内頸静脈	2019/4/1